

【資料2】

日本ディスクロージャー研究学会第7回研究大会プログラム

2013年5月11日（土）～12日（日）

福島学院大学・宮代キャンパス

大会1日目 5月11日（土）

■理事会（11：00～12：00）

■会員総会（12：30～13：00）

■統一論題報告（11：00～17：00）

■特別講演（13：00～14：00）

「福島原発事故にみられたリスク・コミュニケーションの問題点」

野村修也氏（中央大学法科大学院教授・弁護士）

■統一論題報告（14：05～16：15）

テーマ「東日本大震災後のリスク開示と情報のディスクロージャーのあり方」

司会：黒川行治氏（慶應義塾大学）

統一論題解題

黒川行治氏（慶應義塾大学）

第1報告「リスク・コミュニケーションの現代的意義」

吉川肇子氏（慶應義塾大学）

第2報告「東日本大震災と福島第一原発事故をめぐる情報：福島在住者の視点から」

藤野美都子氏（福島県立医科大学）

第3報告「ディスクロージャーの原点を探る—会計が果たす役割を中心に—」

八田進二氏（青山学院大学）

第4報告「リスクのディスクロージャーに関する研究の必要性」

柴健次氏（関西大学）

■統一論題討論（16：30～17：45）

座長：黒川行治氏（慶應義塾大学）

討論者：野村修也氏（中央大学法科大学院教授・弁護士）

吉川肇子氏（慶應義塾大学）

藤野美都子氏（福島県立医科大学）

八田進二氏（青山学院大学）

柴 健次氏（関西大学）

■懇親会（19：00～20：30）

大会2日目 5月12日（日）

■特別プロジェクト（10：00～11：20）

司 会：音川和久氏（神戸大学）

第1報告 「東日本大震災のディスクロージャー問題に関する実証研究」

代表：薄井 彰氏（早稲田大学）

浅野敬志氏（首都大学東京）・稲葉喜子氏（早稲田大学）・海老原崇氏（武蔵大学）・

大鹿智基氏（早稲田大学）・奥村雅史氏（早稲田大学）・乙政正太氏（関西大学）・

坂上 学氏（法政大学）・中野貴之氏（法政大学）・吉田和生氏（名古屋市立大学）・

吉田 靖氏（東京経済大学）

司 会：亀川雅人氏（立教大学）

第2報告 「大震災後に考えるリスク管理とディスクロージャー」

代表：柴 健次氏（関西大学）

副代表：太田三郎氏（千葉商科大学）・副代表：本間基照氏（インターリスク総研）

金子友裕氏（岩手県立大学）・佐藤綾子氏（早稲田大学）・円谷昭一氏（一橋大学）・

中島真澄氏（福島学院大学）

■自由論題報告・院生コロキウム（11：30～14：30）

○第1会場 自由論題報告

司 会：木村史彦氏（東北大学）

第1報告 「東日本大震災によるディスクロージャー実務への影響—被災地企業に関する定性的調査」

川島健司氏（法政大学）

ディスカッサント：村宮克彦氏（大阪大学）

第2報告 「東日本大震災復興ファンドの現状と情報開示のあり方に関する一考察」

杉浦慶一氏（日本バイアウト研究所）

ディスカッサント：青淵正幸氏（立教大学）

司 会：高橋 衛氏（浜松大学）

第3報告 「情報開示の有効性向上にいかに取り組むべきか」

円谷昭一氏（一橋大学）

ディスカッサント：坂上 学氏（法政大学）

第4報告 「風評被害とディスクロージャー」

岩渕昭子氏（東京経営短期大学）

ディスカッサント：町田祥弘氏（青山学院大学）

○第2会場 院生コロキウム・自由論題報告

司 会：橋本 尚氏（青山学院大学）

第1報告 「地方議会における財務報告活用に関する事例研究」

佐藤綾子氏（早稲田大学大学院博士課程）

ディスカッサント：宗岡 徹氏（関西大学）

第2報告 「被買収企業の存続期間に関する生存時間分析-情報通信業における事例研究」

小倉賢治氏（立教大学大学院博士課程）

司 会：榎本正博氏（神戸大学）

第3報告 「子会社・関係会社との取引と企業の支払能力の関係についての一考察」

古山 徹氏（日経メディアマーケティング）

ディスカッサント：一ノ宮士郎氏（専修大学）

第4報告 「Management forecasts, idiosyncratic risk, and information environment」

奥田真也氏（大阪学院大学）・北川教央氏（神戸大学）

ディスカッサント：太田浩司氏（関西大学）

○大会参加費（会員）5,000円（当日受付・非会員）5,500円

○懇親会費（会員）4,000円（当日受付・非会員）4,500円